

取り付け・セッティングマニュアル (取り付けの前に必ずお読みください)

PPT3 : INSTALLATION



①

1. ドアを開け、イグニッションをオフにして10~15分程度お待ち下さい。
2. アクセルペダルのセンサーコネクターからプラグを外します。
 ※イグニッションオフ直後の作業は警告灯点灯の原因となります。

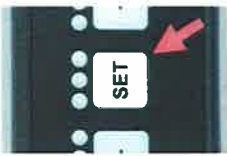


②

3. PPT3のハーネスを割り込ませ、確実に接続してください
4. PPT3のケーブルを運転の妨げにならないよう適切に収納してください。
5. PPT3本体コントローラーをお好みの場所に設置してください。
6. 完成です！

(取り付け小物は付属しておりませんので別途ご用意下さい。※付属のベルクローはおまけです。)

PPT3 : PROGRAMMES



PPT3には3つの動作モードが用意されています。動作モードの変更は中心部の“SET”ボタンで行います。それぞれのモードに対し、それぞれ7段階の微調整（-3～+3）ができます。
 ※危険ですので、動作モードの変更は走行中やアクセルオン状態では絶対に行わないで下さい。
 ※車種により、イグニッションオフ後もPPT3の電源が落ちませんが、数分～数時間程度でECUに連動してオフとなります。(消費電力は非常に少ないので全く心配ございません。)

【動作モードは“OFF” → “SPORT Plus” → “SPORT” → “ECO” → “OFF”の順に切り替わります。】



“SPORT Plus”

最もスポーティな設定で、赤いインジケータが点灯します。全回転域で最適な燃料消費を実現し、鋭いレスポンスを実現するスポーツ走行専用モードです。
 ※大幅にレスポンスが向上しますのでご注意ください。



“SPORT”

PPT3の標準モードで、オレンジのインジケータが点灯します。スロットルレスポンスが最適に設定され、スポーティなドライビングが楽しめます。



“ECO”

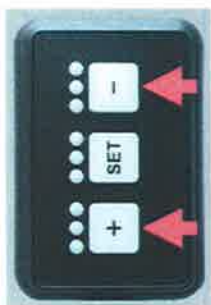
PPT3のクルージングモードで、緑のインジケータが点灯します。経済的な燃料消費を達成するようプログラミングされていますが、低回転域ではレスポンスを向上させ、スムーズでストレスのない走りも実現しています。



“OFF”

インジケータは消灯し、PPT3はオフになっています。雪道や凍結路、大雨時などの滑りやすい路面状況ではPPT3をオフにすることをお勧めします。

※ECOモードは、オーストリアが誇るエンジン制御技術をフィードバックした適切な燃料消費（スロットルカーブ）と、ラフなアクセル操作を吸収し、スムーズな加速を実現することにより燃費向上効果を期待できますが、これはエンジンの特性や車種、ドライバーの運転状況によって効果が変動します。またECOモードでも意図的にアクセルを踏み込めば燃費は悪化します。



各動作モードの微調整は下部の“+”&“-”ボタンで行います。調整は+1～+3（赤インジケータ）、-1～-3（緑インジケータ）、標準（消灯）です。エンジン特性やユーザー様のお好みで自由に調整してください。

※危険ですので、走行中やアクセルオン状態での調整は絶対に行わないで下さい。



+3



+2



+1



normal



-1



-2



-3

※PPT3の設定はイグニッションをオフにしても記憶されています。ご家族との共用車などへの装着時は十分にご注意下さい。